

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168

E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

2015年産南半球産百合球根欠品案内及び欠品対応在庫表送付にあたり

平素よりお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
南半球産百合球根欠品案内のシーズンを迎えました。
毎年のことながら、わずらわしい仕事をこなさなければならない…皆様にはご迷惑をお掛けいたしまして、大変申し訳ございませんが、よろしくお付き合いください。

- 1) 冒頭にご確認いただきたいのは、当社の場合『困い込み営業』は実行していません。(球根が確保できていないのに、注文だけ受けておくことはしていない。)
- 2) ただし、輸出業社がこれを実行していれば、それを調査する事は原則できません。相手を信じるのみです。
- 3) 産地/生産会社の変更も、「変更発生」として処理します。
- 4) すでに多くの切花生産者の皆様が、各々の球根生産地の特徴を理解して、作型毎の導入計画を立てている事と存じます。
球根産地が変われば、作型にも影響がでるモノと思われまますので、「変更案内」を出させていただきます。
- 5) N.Z産 C.H産各々の球根生産地で、「早い作型向き」、「遅い作型向き」と同一品種で同一作型向き複数の産地をご紹介できるケースが増えてきていると思います。
- 6) こちらの判断で代品を割り振るケースがございます。変更内容に疑義が生じた場合はご遠慮なく申し付け下さい。協議してより良い代替が見つかる様でしたら、出来る範囲で対応していく所存です。

今の所、N.Z産・C.H産共に作況の全容はつかめておりませんが、輸出業者から聞き取った内容、及び既に掘り取り結果が出ている品種についてお繋ぎいたします。

N.Z産

アイランド社産(当社NISコード販売分)

肥大し過ぎ、太り過ぎ。太り過ぎの為の欠品傾向。

Plamv罹病率の高いロットの取り扱い停止。

高い欠品率が予測される、又は代替で大きめのサイズが紹介されてしまう。

冷蔵庫設定温度は、マクサイトに移していない。

先週末の時点では、昨年よりは仕上がりの早い年となっているはずだが(低温積算はされているはずだが…)、昨年の失敗を踏まえて慎重な管理をしている様子。

コンパニは大きな欠品が生じた事により、

15年産	N.Z産約	80	万球	※欠品報告終了					
15年産	C.H産約	95	万球	※欠品報告はまだ入っていない。					
15年産	N.L産約	95	万球	※欠品報告はまだ入っていない。今後輸入量増加の可能性あり。					
合計	約	270	万球						

ここ5年以内に日本市場に紹介された品種の中では、大きく育った品種と言えるのではないかと？
N.Z産の欠品数の合計は、60~70万球ほどと聞いているので、欠品前なら300万球を超えていた。

イエローウィン（プレミアムプロト・シガナムも同等数に？）に次ぐ入荷球数に育っているのでは？

作型が制限される品種のはずですから、1人の生産者の方が何回にも分けて定植する、できるだけ切り花集中出荷を防ぎたいところです。

花持ちも悪くない。大切に育てたい品種ですよ！蕾を大きくしましょう。（根を張らさないと！口は割れやすい…）

バッカー社（当社BKコード販売分）

高温・干ばつ・秋の気温・地温の下がりとは違って球根の為に良い。

低温積算も去年に比べれば良い。

従って、芽形成も良くなっているはず。

アイランド社より早く、保管温度はマックスに1~3品種ほど移動し始めたばかり、大半はプラス。慎重に低温積算管理を行っている様子。

皆が去年の失敗を繰り返さないよう慎重に管理している。

この事はちょっと厳しい言い方をさせていただければ…、

「会話が成立している」という表現をさせていただきたい。

いくら説明しても解らない…解ってくれない人はいますからね…。バッカー社はよく解っている会社の一つ。

肥大調整の為に早期、茎刈取りを実行している。

肥大が抑制されて大き過ぎる球根は、比較的出てこない様子。

もしかしたら、18/20サイズに欠品が出る？

この産地は早い作型向きだと思うので、大き過ぎるサイズはいらない。まずは正しい判断と言えるのではないかと？

V.Z社（当社未印販売コード分）

バッカー社と同じカバ産

高温干ばつ、秋の気温地温の下り方は、球根の為に、低温積算の為に良い。

L.Aは肥大し過ぎ・茎刈取りタイミングの問題なのか、一部は肥大不足。

高温・干ばつに強い品種は太る。（リーバ・カブランカ etc.）

干ばつに弱い品種は太らない。（どの品種の事？）

注意：芽が大きい⇨低温積算が十分行われている？休眠が破れている？

違います！それがイコール凍結作業に入ると良いわけではない。

- 1) 15~20℃の持つ意味は？（掘り取り前から…）
- 2) 7~15℃の持つ意味は？（掘り取り前から…）
- 3) 5~9℃の持つ意味は？（掘り取り前から掘り取り後。）
- 4) 2~5℃の持つ意味は？（掘り取り前から掘り取り後）
- 5) 0~2℃の持つ意味は？（一般的には掘り取り後）
- 6) 0℃の持つ意味は？（一般的には掘り取り後）
- 7) -1.5~-0℃の持つ意味は？（一般的には掘り取り後）

※夏の気温・地温が高い時・低い時、秋のそれとの関連は？

※5)~7)が掘り取り前に起きる事がある。その時は何が起きる・どんな対応が必要なのか？

※これらの各温度の影響が、球根農家や輸出業社の仕事で、輸入業社には関係ない事だと思っていたら大きな間違い。

何のために調査をするのか？これらの情報が球根流通や営業に生かされ、切花農家に伝わらなければ調査の意味が無い。

14年産は、「雪害対策」でこれが出来なかった。

今年はそれなりにやっています！！

15年産N.Z産は、少なくとも14年産に比べればずっと力があると考えられる。

15年産N.Z産は、少なくとも14年産に比べればずっと低温積算管理が厳しく管理されているはず。
※ちなみに今年は昨年より早く温度を下げて良い年となっているはずなのに…。

14年産は輸出入業社ともに何をしていたんでしょうね？油断？

C.H産

カンパース社産（当社LOS販売コード）

掘り取り作業は、順調との事。

輸出業社在庫は、大きめ/小さめ両方ともまだ有るみたい。

保管温度マケサイト[®]には移動していない。選別をしっかりとやってほしい。

あまり変わった情報が入っていない。

バルビ化[®]産（当社VLZV販売コード）

掘り取り作業は、順調。昨年より10日ほど早いとの事。

コンパ[®]コンは、既に掘り取り終了。（早すぎないか？）

まだマケサイト[®]に移動していない。（良いと思う！）

ソボ[®]ヌ・コンパ[®]コンで、小さいサイズが欠品傾向との事。

ウレター[®]社生産分は、掘り取り作業、その他を遅らせ気味。（良いと思う！T1/T2は、休眠打破が遅い！）

ピュエ[®]・オム/近郊産（当社PUGS販売コード）

掘り取りを含む作業は、約10日間ほど遅らせているとの事。

肥大は良くなかった様子。欠品が出るとの事だが、今の所サブ[®]ッカ以外の報告はない。

アイント[®]社同様Plamv対策をしっかりと立てていただかなければ…。

※LOS/VLZVは、遅い作型向き。

PUGSは、どちらかと言うと、早い作型向き。良い年は、N.Z産同様、早遅両方とも使い易い。

さらに、品種構成が良いので遅い作型にも使える品種がある。

マケサイト[®]への移動はどの会社も慎重。

慎重なのは良いが、地温/気温のデータが少ない。この情報の大切さが理解されていないのではないかと不安になる。データを読めない人が、データを持っていても意味が無い。

一緒に勉強する気が無いのか？今年はどうなのよ？

C.H産の不安とは、『解っているのか、解っていないのか、解らない。』

これが一番心配なところなんです。（コミュニケーション不足なのか？秘密主義なのか？）

よろしくお願い致します。

ご不明な点等、お問い合わせください。



<http://www.lily-promotion.jp/>
私共はLPLJの運営に賛同し
協力・応援しています

以上 森山 隆